

解体工事の14日前までに提出すること

第1号様式

廃棄物焼却施設等 (解体工事計画書)・解体工事変更届出書

年 月 日

(あて先) 川崎市長

郵便番号
住所
氏名

解体工事を行なう焼却施設の設置者又は管理者であつて解体工事を発注しようとする者

焼却施設の解体工事の場合

[法人にあつては、名称及び代表者の氏名]

川崎市廃棄物焼却施設の解体工事におけるダイオキシン類等汚染防止対策要綱第6条(第1項・第2項)の規定に基づき、次のとおり(解体工事計画書)・解体工事変更届出書を提出します。

施設の名称		廃棄物焼却炉の名称を記入	
事業概要		全部解体・一部解体()	
変更概要 (変更届出書の場合)		変更内容	変更届出書の提出時に変更内容と変更した理由を記入すること。
		変更理由	
施設の設置場所		施設が特定できるように、例えば 3号地、精製ヤード内等	
施設の概要	施設の規模及び能力	焼却能力	kg/h
		火格子面積又は火床面積	m ²
		一次燃焼室の容積	
	主な焼却物の種類	木くず等廃棄物の種類を具体的に記入すること。	
	別表第1により決定した区分	I ・ II ・ III ・ IV	
焼却施設等の種類		一般廃棄物・産業廃棄物・混焼	
解体工事予定期間		年 月 日 ~ 年 月 日	
元請業者名		名称	
		事業業者から解体工事を請負った業者名を記入	
		住所	
		電話番号	作業責任者
連絡先		所属 部 課 係	
		担当者氏名	電話番号 (内線)

解体工事実施の期間を記入

廃棄物焼却施設の解体工事計画書（変更届出書）の添付書類目録

No	添付書類
1	解体工事を行う焼却施設の周囲の状況、施設の配置（地下部分の設置を含む。また、焼却施設の基礎部分がコンクリート等で覆われている場合はその範囲を表示し、焼却施設の全体又は一部が建屋内にある場合は、建屋の位置を合わせて表示する。）、車両等の洗浄場所及び解体工事により発生する廃棄物の保管場所を示した図面
2	焼却施設及び施設の周囲の状況が分かる写真
3	解体工事におけるばいじん等の飛散防止及び汚水の流出（地下への浸透を含む。）防止ための措置（排気及び排水の処理の方法を含む。）の概要を記載した書類
4	解体工事により発生する廃棄物（焼却施設から除去した汚染物及び排気処理及び排水処理により発生する廃棄物を含む。）の種類ごとの発生見込量、保管方法（保管場所の雨水対策及び地下浸透防止対策を含む。）並びに収集運搬及び処理の方法を記載した書類
5	土壌、水質及び大気に係る周辺環境の状況調査の方法、時期及び試料採取の場所を記載した書類
6	解体工事を行う焼却施設内部における事前の汚染物のサンプリング調査結果
7	解体工事の工程表
8	解体工事に係る住民に対する情報提供の方法を示した書類
9	労働安全衛生法第88条及び労働安全衛生規則第90条第5号の3に定める届出に添付した資料の写し

- （備考）
- 1 添付した書類の番号を○で囲んでください。
 - 2 添付書類は、特別の事情のあるものを除き、A4の大きさとし、A4に折り、左側を届出書とともに綴じてください。
 - 3 変更届出書の場合、変更部分を添付してください。

第2号様式

廃棄物焼却施設等解体工事終了報告書

年 月 日

(あて先) 川崎市長

解体工事を行なう焼却施設の設置者又は管理者であって解体工事を発注しようとする者

郵便番号

住所

氏名

[法人にあつては、名称及び代表者の氏名]

川崎市廃棄物焼却施設の解体工事におけるダイオキシン類等汚染防止対策要綱第6条(第3項)の規定に基づき、次のとおり報告書を提出します。

施設の名称	廃棄物焼却炉の名称を記入
施設の設置場所	施設が特定できるよう、例えば 3号地、精製ヤード内等
解体工事期間	年 月 日～ 年 月 日 解体工事实施の期間を記入
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 第9条に定める周辺環境の状況調査(敷地内)の結果を記載した書類 <input checked="" type="checkbox"/> 解体工事により発生した廃棄物の種類ごとの数量、処分方法等を記載した書類 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱第10条に定める措置を講じた場合は、その措置の内容を記載した書類
連絡先	所 属 部 課 係 担当者氏名 電話番号 (内線)

添付書類の欄にレ印を記入

備考 添付書類の口のある欄には該当する項目にレ印を記入すること。

廃棄物焼却施設解体工事終了報告書

第9条に定める周辺環境の状況調査（敷地内）の結果の記載書類に係る目録

該当する区分を丸で囲む。

当該工事に係る焼却施設の区分

I ・ II ・ III ・ IV

1 大気分析結果

あり 該当する箇所にレ印を記入

なし

大気分析を実施しなかった根拠

焼却施設の区分が I 以外であるため

焼却施設の区分が I であるが、焼却施設の設置箇所が工業専用地域であるため

その他

()

2 水質分析結果

あり

なし

水質分析を実施しなかった根拠

焼却施設の区分が IV であるため

焼却施設の区分が IV 以外であるが、汚水を全量産業廃棄物として搬出したため

その他

()

3 土壌分析結果

あり

なし

土壌分析を実施しなかった根拠

事前の汚染物のサンプリング調査結果が規定の数値以下であったため

事前の汚染物のサンプリング調査結果が規定の数値を超過したが、焼却施設の設置箇所に裸地がないため

その他

()